

静岡県知的障害者福祉協会  
令和6年度 事業計画（案）

1 方針

令和6年元日に発生した能登半島地震は、日を追うごとに被災状況の深刻さが明らかとなり、災害救助や被災者支援の難しさが浮き彫りとなっている。障害福祉サービス事業所の被害状況では、建物被害だけでなく、利用者やその家族、職員自身やその家族の被災も重なり、長期的な物的・人的支援が必要な状況となっている。被災地である石川県（北陸地区会）に隣接する東海地区会に属する静岡県知的障害者福祉協会（以下「静知協」という。）としても、継続的な被災地支援を東海地区会とともに行っていきたい。

また、今回の地震は、南海トラフ巨大地震が想定される静岡県にとっては、まさに明日は我が身である。会員施設・事業所の被災状況を速やかに把握し、必要な支援要請を行うことができるよう、早期に安否確認システムを導入するとともに、より実効性のある災害時相互支援体制の構築を推進する。

さらに、福祉避難所に指定された福祉施設が物的・人的に被害を受け、その役割を果たすことができない状況も見逃せない。国や県、市町等とともに、福祉避難所の現状、問題点と解決方策について考えていきたい。

さて、障害福祉施策に目を向けると、令和6年度は3年に1度の報酬改定が実施される年度である。改定に向けた議論は、厚生労働省の「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」において議論が重ねられ、財務省との折衝の結果+1.12%（国費162億円）のプラス改定となったが、事業種別によっては大幅な見直しがあり、6年度からの運営にどのような影響があるのか気がかりなところである。

今回の報酬改定では、処遇改善加算、特定処遇改善加算、ベースアップ加算の一本化による効果等も見込まれており、それらを合わせると改定率は+1.5%を上回る水準であるとされている。これらは、福祉・介護職員の人材確保や、新規参入事業者が増加する中でのサービスの質の確保・向上を図る観点からの措置とされている。

一方で、人材確保については、地域経済の回復状況や求職者ニーズなどが影響しているうえ、日中サービス支援型グループホームにおける不正請求や虐待事案なども顕在化しており、さらには自治体による新規事業所指定に対する総量規制が始まるなど、障害福祉サービスを取り巻く状況は、依然として大変厳しい。新規人材の確保とともに、人材の流出防止についても取り組んでいく。

数年来の諸物価やエネルギー価格の高騰は、会員施設・事業所の経営にも大きな影響を及ぼしている。引き続き、（公財）日本知的障害者福祉協会や（一社）全国手をつなぐ育成会連合会など関係団体とも連携し、国や静岡県などに対して、積極的な要望活動を展開していく。

大変残念なことであるが、昨年末に県が公表したところでは、令和4年度における、障害者福祉施設従事者等による利用者への虐待件数は28件で、前年度よりも5件も増えている。社会福祉施設が障害のある方にとって安心安全に、そして

豊かに暮らすことができる場所とはなっていないことを示すものであり、静知協の会員施設・事業所だけでなく、広く業界全体として、障害者差別解消法への対応とあわせ、虐待防止についての様々な観点からの議論や取組が必要である。

静知協では、これからも、障害のある人すべてが社会の一員として、社会・経済・文化等あらゆる活動に自由に参画でき、障害者差別のない社会の実現を目指していく。社会経済の変化や福祉分野を取り巻く多様な課題に向き合うとともに、大規模自然災害や新型コロナウイルス感染症も含めた新興感染症などにも留意し、会員施設・事業所及び関係者とともに、社会福祉事業の安定的経営と障害福祉サービスの質と量の向上、障害のある人の権利擁護などに引き続き取り組んでいく。

## 2 具体的な重要事項

障害のある人が、年齢や個々の障害の内容、程度に応じた、自立に向けての総合的支援が利用でき、地域での生活が可能になるように、発達支援、日中活動支援、生活支援、就労支援、職場定着支援、相談支援、在宅福祉サービスの充実を図るなど、必要な支援を継続して提供できる体制を確保するために、次の項目について重点的に取り組んでいく。

- (1) 今回の能登半島地震における応援職員の派遣などにより得た知見を活かし、より実効性のある災害時相互支援体制を構築するとともに、大規模災害への防災対策、危機管理対策、個人情報保護対策の推進に努める。また、速やかに安否確認システムを導入し、その効果的な運用を行う。
- (2) 障害のある人たちへの人権擁護・差別解消・虐待防止、日常生活及び社会生活の総合的支援、共生社会実現を理念とし、虐待防止についての職階別研修実施など福祉サービスの質の向上や苦情解決制度の適正な運営に努める。また、令和4年度から設置が義務付けられた「虐待防止委員会」がしっかりと機能しているのか、会員施設・事業所の点検を行うとともに、虐待発生施設・事業所が希望した場合に静知協による施設評価等の実施（会員施設が発生に備え事前申し込みをした施設等のみ）ができる制度創設に向けた検討を行う。（必要性の有無も検討）
- (3) 職員研修所などの開催する研修や研究活動を推進し、職員の資質向上に努める。さらに、計画相談支援や個別支援計画の質を高めるために、相談支援体制の充実を図る。また、Zoom やGoogleフォーム、各種のSNS（X、Instagram、Facebook、LINE、YouTube、TikTok）など、ICT（情報通信技術）の習得及びスキルアップのための講習会を開催する。
- (4) 芸術、文化、スポーツ活動への理解と啓発のため、積極的な取組みを図り、これらの活動の実践や成果を記録し広報活動を行う。また、令和5年3月にオープンした「愛護ギャラリー展記念サイト」の周知に努めるとともに、6年度も「愛護ギャラリー展カレンダー」を作成、配布し、知的障害のある方々の芸術活動の成果を広く公表していく。
- (5) 障害者総合支援法と関連法、障害者の人権擁護に関する各種の法令や障害者差別解

消費などに関する研修と情報の提供を行う。

- (6) 社会資源としての役割を果たすために、各地域で策定される障害福祉計画、あるいは設置されている自立支援協議会に専門的サービス提供事業者として必要な提言などを行い、地域の関係機関との連携を重視する。また、これらの提言などの共有化を図る。
- (7) 知的障害者支援サービス提供事業者の団体として、サービス提供体制や制度の研究、会計制度の研修を行い、法令順守の質を高め、さらに経営上の課題を把握し、関係機関、団体との連携を図り、必要な提案、要望を行う。さらに政策委員会活動に積極的に参画し、日知協、東海地区会などに各種の提言を行う。
- (8) 人材確保に関する取組として、県や県社協人材センターと連携して、世話人等業務セミナー&合同説明会を全県で実施する。また、人材の流出防止の取組として、施設におけるエンゲージメントの取組を支援するとともに、施設間の交流研修などを推進する。
- (9) ホームページや各種SNSを活用して、静知協としての情報発信力を強化する。

### 3 令和6年度事業の推進

#### (1) 機関及び役員等の活動

##### ① 会員総会

第1回会員総会	
日 時	令和6年5月1日（水曜日）
会 場	「シズウエル」703 会議室
議題等	議案審議（事業報告、収支決算他）、行政説明 他
第2回会員総会	
日 時	令和7年3月14日（金曜日）
会 場	「シズウエル」703 会議室
議題等	議案審議（事業計画、収支予算他）、行政説明 他

##### ② 理 事 会 必要により適宜開催（3 回程度）

第1回理事会	
日 時	令和6年4月 日（ 曜日）
会 場	「シズウエル」 会議室
第2、3回理事会	
日 時	未定
会 場	「シズウエル」内会議室

##### ③ 監事監査

日 時	令和6年4月12日（金曜日）
会 場	「シズウエル」内会議室
内 容	令和5年度事業及び会計の監査

##### ④ 正副会長会

緊急を要する重要事項を協議するため、必要により適宜開催する。

##### ⑤ 運営検討委員会

協会運営や事業について見直しを進めるため、随時開催する。

## ⑥ 施設種別部会

### ア 施設長・主任者合同会議

協議内容	令和6年度種別部会の研究集会テーマ等を協議			
開催日	令和6年5月24日（金曜日）			
児童発達支援部会（入所）	10時00分	シズウエル	6階	601会議室
児童発達支援部会（通園）	10時00分	シズウエル	6階	601会議室
障害者支援施設部会	10時00分	シズウエル	7階	703会議室
日中活動支援部会	13時30分	シズウエル	7階	703会議室
生産活動・就労支援部会	13時30分	シズウエル	6階	601会議室
地域支援部会	13時30分	シズウエル	6階	602会議室
相談支援部会	13時30分	シズウエル	1階	104会議室

### イ 種別部会職員研究集会

部会ごとに職員研究集会を実施し、その結果を「第79回研究集会記録（電子版）」として発刊する。

## ⑦ 委員会及び専門委員会

令和5年度に引き続き、委員会形式で業務を執行する。

「保健医療」「栄養」「事務」の部会研修は、上記「第79回研究集会記録（電子版）」に掲載する。

委員会	専門委員会
総務広報委員会	広報専門委員会、総務・支援スタッフ担当
研修委員会	研修専門委員会（研修所講座担当、部会研修・東海地区研究協議会担当）
事業委員会	静岡オレンジマラソン大会専門委員会（実行委員会） 愛護ギャラリー展専門委員会（実行委員会） その他事業担当
危機管理・権利擁護委員会	危機管理／災害専門委員会、権利擁護専門委員会（権利擁護啓発講座）

## ⑧ 施設種別支援スタッフ委員会

施設種別支援スタッフ委員会を開催して、事業計画を協議し執行する。また、委員長は、東海地区会の地区代表支援スタッフとして参加し、近県との情報交換を行い、施設種別支援スタッフ委員会の事業執行に活用する。

また、施設種別部会の活動を支援するため、Zoom、グーグルフォーム及び各種のSNS（X、Instagram、Facebook、LINE、YouTube、TikTok）などのICTのスキルアップのための講習会を開催するほか、中堅職員向けの研修を実

施する。

(2) 助成事業：民間団体育成強化事業

① 職員研究集会等開催事業

ア 施設長・主任者合同会議〔再掲〕

イ 種別・専門部会職員研究集会〔再掲〕

ウ 施設長等研修会

開催日	令和7年1月23日（木曜日）～24日（金曜日）
会場	グランドホテル 浜松
内容	種別分科会、行政説明、講演 他

② 職員研修所開設事業

講 座 名	講 師	開催回数	備考
心理学療法講座	志村 浩二 浜松学院大学短期大学部 教授	2回	「日程」、「講義内容」は講師と調整する。 なお、開催回数は変更となる場合もある。
医療・看護講座	山倉 慎二 つばさ静岡 施設長 医師	各講座 2回	
対人支援における基本スキル実践講座	平岡 篤武 常葉大学教育学部元教授		
障がいのとらえ方講座	小林 不二也	1回	
障害特性を理解する講座	(児童期) 大石 明利 東海大学短期大学部元教授 (成人期) 静知協理事 古橋 誠	各期 1回	
発達障害の理解講座	弓削 香織 静岡県中西部発達障害者支援センターCOCO 管理者)	2回	
性に関する講座	船津 裕子 船津クリニック 薬剤師、思春期保健相談士	1回	
権利擁護啓発講座		1回	

講 座 名	講 師	開催回数	備考
ICTスキルアップ 講習会	静知協理事 古橋 誠 ほか	2回	
アートでひろがる支 援講座（新規）	文化芸術活動コーディネーター	3回	

※講義の内容は、職員研修所講座報告集（第52集（電子版））として発刊

※予算上、「権利擁護啓発講座」は職員研修所開設事業で計上するが、所管は権利  
擁護専門委員会である。

※予算上、「ICTスキルアップ講習会」は職員研修所開設事業で計上するが、所  
管は施設種別支援スタッフ委員会である。

### ③ 口腔衛生指導等委託事業

特定非営利活動法人静岡県歯科衛生士会へ委託して実施。

- ・口腔衛生指導等施設数：10施設《予定》

※実施施設、事業所から7,500円の負担金を徴収する。

## （3）助成事業：地域福祉促進事業

### ① 障害者体力増進事業

第37回静岡オレンジマラソン大会	
開 催 日	令和6年11月15日（金曜日）
会 場	静岡市駿河区 「このはなアリーナ」
競技種目	3,000m走、1,500m走、1,000m走 100m走 軽スポーツ体験等 （予定）

### ② 障害者創作作品展示事業

静岡県障害者芸術祭 「第33回愛護ギャラリー展」開催事業	
開 催 日	令和6年12月3日（火曜日）～9日（月曜日） 12月 3日（火曜日） 搬入、審査 12月 4日（水曜日） 飾り付け 12月 5日（木曜日）13時～ 開会式・表彰式、一般公開 ～ 12月 9日（月曜日）午後 搬出
会 場	グランシップ 展示ギャラリー
部 門	「絵画の部」、「陶芸の部」、「工芸の部」、「フリーの部」
そ の 他	金賞、銀賞、銅賞、奨励賞を受賞した作品については、愛護ギ ャラリー展サイト 作品アーカイブ集に掲載する。

#### （4）受託事業

##### ① 地域移行促進事業

障害のある方々が、それぞれの希望に応じた自分らしい生活を送るため、施設入所者の地域移行の際の主な居住の場となるグループホームを整備する上で課題となっている、世話人等確保のための事業を県から受託して実施する。

委 託 元	静岡県 健康福祉部 障害者支援局 障害者政策課
契約予定額	100 万円
事業内容 (予 定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世話人等の具体的業務を知ってもらうためのセミナーを県内3地区程度で開催</li> <li>・ 世話人等業務に興味のある人に対する業務体験機会の提供</li> <li>・ グループホーム見学や利用者との交流など</li> </ul>

#### （5）福祉協会自主事業：普及啓発事業

##### ① 第58回静岡県知的障害者福祉協会大会

開 催 日	令和6年6月7日（金曜日）
会 場	シズウエル 703 会議室
内 容	表彰、事例報告、講演

##### ② 調査研究

- ・ 権利擁護及び虐待防止について啓発研修を企画する。（危機管理・人権擁護委員会）
- ・ その他必要な事項についてテーマを設定し、調査研究する。

##### ③ 知的障害者ふれあい交歓会

グループホーム利用者が高齢化、重度化していること、及びコロナ禍などから、令和2年度以降開催されていないが、6年度は、地区別での開催も含め、なんらかの形で開催を行いたい。

就労自立者激励、永年勤続表彰、交流会等（検討中）

##### ④ 人材育成助成事業

###### ア) 人材育成事業費助成金交付事業

会員施設・事業所等が企画、実施する研修会、講演会、フォーラム等に対し、予算の範囲内において助成金を交付する。

###### イ) 文化芸術活動コーディネーター事業（新規）

会員施設・事業所における文化芸術活動の水準の維持と発展を図る。

令和6年度は、コーディネーター勉強会の定期開催、支援依頼のあった会員施設・事業所へのコンサルテーション、支援者ネットワークの構築、地域絵画



展の開催企画などを行う。

なお、コンサルテーションについては、静岡県障害者文化芸術活動支援センター「みらーと」などとも協働して取り組んでいく。

⑤ 静岡県社会福祉人材センターとの意見交換会など

サービス提供現場の人材不足が深刻化する中、人材確保に資するため静岡県社会福祉人材センターとの意見交換会を開催する（年1回）ほか、静岡県社会福祉人材センターの協力を得て、世話人等業務セミナー&合同説明会を実施する。

⑥ 知的障害者施設交流事業

日程・内容等については各地区で創意工夫して実施する。

⑦ 令和6年度版名簿の作成

ア 会員名簿

- ・発行時期 令和6年6月中旬
- ・発行部数 230部（会員施設・事業所 各1部）
- ・配布先 会員施設、静岡県健康福祉部 他

イ 施設職員名簿

- ・発行時期 令和6年6月中旬
- ・発行部数 6部
- ・配布先 正副会長、事務局
- ・管 理 年度末に焼却又は裁断処分

⑧ 広報誌「しずおか愛護」の発行

- ・発行時期 令和6年6月～令和6年3月
- ・発行回数 3回（No.51～No.53）
- ・発行形態 メールで配信、ホームページ掲載
- ・装 丁 A4判、カラー
- ・配布先 会員施設等

⑨ ホームページの更新・充実

当協会の認知度の向上、情報発信力の強化のため、積極的にホームページの更新を行う。

令和5年度から始めた「会員施設紹介コーナー」については、引き続き、情報発信を行う。

⑩ 愛護ギャラリー展カレンダーの作成

令和5年度愛護ギャラリー展入選作品を掲載した「愛護ギャラリー展カレンダー」を作成し、会員施設、県、市町、関係機関などに配布する。

- ・発行時期 令和6年 秋
- ・発行部数 700部

⑪ 第16回児童虐待防止・静岡の集い

日 時	令和6年11月16日（土曜日）
会 場	静岡市民文化会館
内 容	オレンジリボンたすきリレー、講演会 パレード〔シズウエル⇒県庁⇒小梳神社〕
主 催	静岡県、静岡県社会福祉協議会、静岡県知的障害者福祉協会 静岡県児童養護施設協議会等14機関・団体
後 援	静岡市、浜松市、静岡県弁護士会、静岡県司法書士会等 12機関・団体

（6）協力事業

① 第25回静岡県障害者スポーツ大会（わかふじスポーツ大会）総合開会式

日 時	令和6年9月8日（日曜日）
会 場	（静岡市駿河区 静岡県草薙総合運動場「陸上競技場」）
競技日程	令和6年 月 日（ ）～ 月 日（ ）

② 全国障害者スポーツ大会 「佐賀大会」静岡県選手団合同結団式

日 時	令和6年10月 日（ ） 【調整中】
会 場	【調整中】
全国大会	令和6年10月26日（土曜日）～28日（月曜日）

（7）日本知的障害者福祉協会東海地区会及び日本知的障害者福祉協会

① 東海地区会 拡大役員会及び地区代表者会議

日 時	令和6年4月25日（木曜日）
会 場	ホテル名古屋ガーデンパレス（愛知県）

② （公財）日本知的障害者福祉協会 令和6年度 定時評議員会

日 時	令和6年6月20日（木曜日）
会 場	ベイサイドホテルアジュール竹芝 （東京都港区海岸1-1-2）

③ 全国知的障害関係施設長等会議

日 時	令和6年7月11日（木曜日）～12日（金曜日）
会 場	東京国際フォーラム

④ 全国グループホーム等研修会

日 時	令和6年9月12日（木曜日）～13日（金曜日）
会 場	神戸メリケンパークオリエンタルホテル（兵庫県神戸市）

⑤ 第62回東海地区知的障害関係施設長等研究協議会（主管：愛知県）

日 時	令和6年9月26日（木曜日）～27日（金曜日）
会 場	ロワジールホテル豊橋（愛知県豊橋市）

⑥ 全国知的障害関係施設職員研究大会

日 時	令和6年10月3日（木曜日）～4日（金曜日）
会 場	福井県

⑦ 第61回東海地区知的障害関係施設職員研究協議会（主管：三重県）

日 時	令和6年11月6日（水曜日）～7日（木曜日）
会 場	ホテルグリーンパーク 津（三重県津市）

⑧ 全国児童発達支援施設運営協議会

日 時	令和6年11月25日（月曜日）～26日（火曜日）
会 場	ホテルニューオータニ博多（福岡県福岡市）

⑨ リスクマネジャー養成研修会

日 時	令和6年11月27日（水曜日）～29日（金曜日）
会 場	TOC 有明 コンベンションホール（東京都）

⑩ 障害者支援施設部会全国大会

日 時	令和6年12月19日（木曜日）～20日（金曜日）
会 場	広島国際会議場（広島県広島市）

⑪ 日中活動支援部会全国大会

日 時	令和7年1月29日（水曜日）～30日（木曜日）
会 場	大宮ソニックシティ（埼玉県さいたま市）

- ☆ 令和6年2月28日現在で予定が決定しているものを掲載。全国会長・事務局長会議、全国部会協議会、全国支援スタッフ委員会代表者会議、第2回以降の東海市句会役員会などについては、通知があり次第、関係者に案内します。